がん研究会　情報公開文書

単施設研究用

IRB番号「2022-GB-029」

研究課題名「転移再発乳癌患者における治療選択と予後の検討
」

１．研究の対象

2000年1月1日から現在までに、当がん研有明病院において転移発乳癌に対してホルモン療法、抗HER2療法、化学療法を含めた薬物療法および緩和ケアが施行された症例。

２．研究の目的・方法

転移/局所再発乳癌に対する治療選択、療養方法、予後に関するデータを解析・理解することは、より適切なケアを行ううえで重要である。当院において転移/局所再発乳癌に対して薬物療法が行われた症例の臨床経過および予後を後方視的に解析することが本研究の目的である。既存の臨床情報のみを扱う後方視的研究。

３．研究期間

承認日　～　2028年03月31日

４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：電子カルテより取得する臨床情報。乳癌の臨床経過など。
試料：なし

外部への試料・情報の提供
あなたのデータを含む研究に関するデータや情報について、国内の企業や研究機関のほか、外国の企業や研究機関からデータの提供を求められることがあります。現時点であなたのデータを提供する予定の企業や研究機関は以下の通りです。
1.第三者の名称、所在する国名：Dana-Farber Cancer Institute（米国）
2.当該外国における個人情報保護制度の有無：あり
3.その概要：米国における個人情報保護制度については、個人情報保護委員会が公表している下記 URL にて、制度概要（PDF）を確認できます。
https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管し、利用させていただきます。その際には、がん研有明病院の公式ホームページより確認することができます。https://jfcr.bvits.com/rinri/publish.aspx

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　乳腺内科　尾崎 由記範
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141

単施設研究用